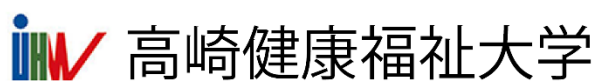


2021 年度
日本生化学会関東支部例会
“生化学、遺伝子と医療”

高崎シティギャラリー
2021年6月19日(土)



Takasaki university of Health and Welfare

2021年度

日本生化学会関東支部例会

会期:2021 年 6 月 19 日(土)

会場:高崎シティギャラリー コアホール、第2展示室 (誌上開催)

世話人代表	常岡 誠	(高崎健康福祉大学薬学部 教授)
	平野 和也	(高崎健康福祉大学薬学部 教授)
	森 哲哉	(高崎健康福祉大学薬学部 教授)
	福地 守	(高崎健康福祉大学薬学部 教授)
	松岡 功	(高崎健康福祉大学薬学部 教授)
	伊藤 政明	(高崎健康福祉大学薬学部 講師)
	河崎 優希	(高崎健康福祉大学薬学部 講師)
	大森 慎也	(高崎健康福祉大学薬学部 講師)
	三反崎 聖	(高崎健康福祉大学薬学部 講師)
	田中 祐司	(高崎健康福祉大学薬学部 講師)
	吉田 一貴	(高崎健康福祉大学薬学部 助教)
	岡本 健吾	(高崎健康福祉大学農学部 講師)
	門屋 利彦	(前橋工科大学工学部生物工学科 教授)
	大日方 英	(群馬大学 大学院医学系研究科 准教授)
	小西 昭充	(群馬大学 大学院医学系研究科 講師)

日本生化学会関東支部長:小出 寛 (順天堂大学 大学院医学研究科)

主催:日本生化学会関東支部会

共催:公益社団法人 日本生化学会

URL: <https://www.biochem-kanto.jp/reikai2020/>



目次

会場のご案内	1
参加者へのご案内	3
発表者へのご案内	5
プログラム	7
協賛企業等一覧・広告	15
表紙解説(上毛かるた)	20

会場のご案内

●高崎シティギャラリー（〒370-0829 群馬県高崎市高松町 35-1）

（＊高崎駅西口より徒歩１０分位です）

URL: <http://www.takasaki-foundation.or.jp/gallery/>



●アクセス

・JR ご利用の場合：JR 高崎駅西口より徒歩約 10 分

（高崎駅からバスをご利用の場合：市内循環バスぐるりんの場合 高崎駅西口より都心循環線で「音楽センター前」もしくは「市役所」で下車徒歩約 3 分）

＊JR 高崎駅西口から高崎シティギャラリーへの行き方はホームページ上に掲載予定です。不明な場合は参考にしてください。

・お車の場合： 国道 17 号線 和田橋交差点を市役所方面に曲がり約 400m

＊高崎シティギャラリーには専用の駐車場はございません。お車でお越しの場合は、城址地下駐車場、城址第二地下駐車場、高松地下駐車場をご利用ください。（城址地下駐車場が最寄になります） 駐車料金は、高崎シティギャラリーをご利用のお客様は 30 分迄ごとに 80 円（割引価格）です。

＊上記割引価格の適応の為、出庫までに受付で駐車券に高崎シティギャラリーのスタンプを押してもらってください。

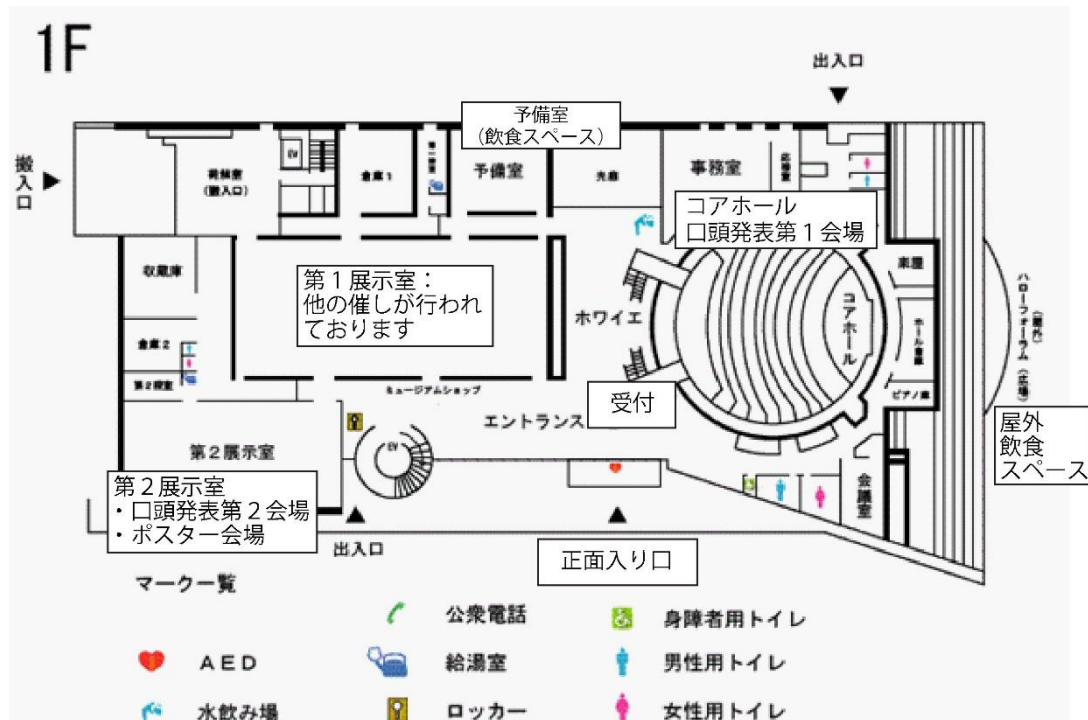
＊なお近隣・高崎駅付近には 1 日定額の駐車場がいくつかございます。滞在時間によっては近隣駐車場の方が安くなる場合がありますが、手配などはお自身でお願い致します。

●会場（コアホール・第2展示室）

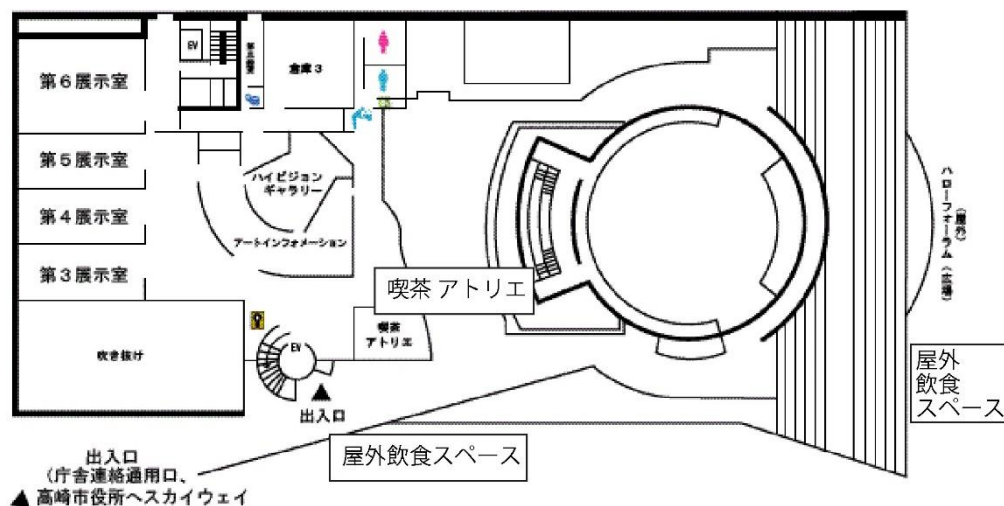
特別講演・シンポジウム・口頭発表（第1会場）はコアホールにて行います。

口頭発表（第2会場）・ポスター発表は第2展示室にて行います。

また、飲食は予備室、又は屋外スペースでお願い致します。



2F



参加者へのご案内

1. 当日の手続き

受付は高崎シティギャラリー正面入り口にありますので各種お手続きをお願い致します。新型コロナウイルス感染症対策の一環として、入場時に検温をさせていただきますので時間に余裕をもってご来場下さい。また、**当日、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合には入場できません。**演題発表がある場合には、学会事務局にメールで欠席のご連絡をいただけますよう、ご協力をお願いいたします。

感染症対策として以下の点のご協力をお願いいたします

- ・ マスクを常に着用いただき 3 密を回避しての会話をお願いいたします。
- ・ 会場内に消毒用アルコールを設置しますので適宜消毒をお願いいたします。
- ・ 座席は間隔をあけて着席ください。
- ・ 飲食は予備室や屋外でお願いします。

学会会場は、コアホール、第 2 展示室、予備室となります。当日は、第 1 展示室で別のイベントも行われます。会場以外への立ち入りはご遠慮下さい。

2. 参加証（名札）、及び駐車券の捺印（割引）について

受付にて参加証をお受け取りください。本会中は場所時間にかかわらず常にご着用ください。

お車でお越しの方で、**城址地下駐車場、城址第二地下駐車場、高松地下駐車場をご利用の方は、受付で駐車券に捺印を受けてください（捺印が無い場合割引が受けられません）。**

3. 弁当

弁当を予約された方は、受付にて昼食代 700 円をお支払いいただき、引換券をお受け取りください。釣り銭のいらないように小銭をご用意下さい。昼食休憩時間に予備室で弁当をお渡しします。なお、コアホールや第 2 展示室では飲食できません。

4. 飲食場所

シティギャラリー館内で飲食できる場所は、**予備室、及び屋外のハローフォーラム**です。予備室には飛沫防止用簡易パーティションを設置します。昼食（お弁当を申し込まれた方、持ち込まれた方）は予備室でおとりください。**参加者数によっては予備室の使用は交代制となりますので、ご協力をお願いいたします。**天気が良ければ屋外のハローフォーラムも利用できます。

なお、昼食は軽食でしたら併設の喫茶アトリエや、近隣・高崎駅付近の飲食店でも可能ですが、スケジュールがややタイトであることをご了解ください。また、ゴミはお持ち帰りいただくか指定の場所に捨てていただけますよう、ご協力をお願いいたします。

5. 喫煙される方へのお願い

シティギャラリー館内は、喫煙所を除き、全面禁煙です。喫煙される方はシティギャラリー2階外の喫煙所にてお願い致します。

6. 懇親会・クローク（中止）

感染防止の観点から今年度は中止とさせていただきます。ご理解とご協力お願いいたします。

発表者へのご案内

●一般講演（口頭）発表者向け

1. 講演会場

高崎シティギャラリー・コアホール、又は第2展示室

2. 発表方法

パソコンによる発表となります。発表会場がコアホールと第2展示室の2か所に分かれておりますので、プログラムをご確認いただき、セッション開始前に発表会場へお越しいただけますようお願いいたします。また、演者台付近に演者用の座席を設けますので、こちらに着席ください。

舞台上には、マイク、電源をご用意します（ポインタは、PC プレゼンソフトのポインタ機能の使用をお願いいたします）。各自 PC はご持参ください。ご発表前に演台付近で PC を RGB ケーブルに接続いただきますが、トラブル発生時には座長、又はスタッフにお声がけください。

接続方式は RGB (VGA) のみとなります。会場のプロジェクタのアスペクト比は、4 : 3 です。万一、PC のプロジェクタへの接続がうまく行かなかった場合には、こちらで用意した PC (win 10 パワーポイント、又は Mac key note) で発表をお願いする可能性がありますので、念の為、USB メモリにプレゼンファイルを入れたものもご準備ください。

3. 発表時間

発表 8 分、質疑応答 2 分です。時間厳守をお願いいたします。

4. 優秀発表賞

優れた発表を行った学生に対して「優秀発表賞」を贈呈いたします。なお、学生による発表演題の前には＊を付しております。誤りがございましたら事務局へご連絡をお願いいたします。

●ポスター発表者向け

1. 発表会場

高崎シティギャラリー・第2展示室

2. ポスター掲示

演題番号の付いた所定の場所（壁も含む）に、設置した専用のピンで掲示してください。ポスター掲示用のスペースは、約「横 120 cm 縦 175 cm」です。9:00 以降に貼り付けを行っていただき（12:15 分までに貼付をお願いします。）、14:45 以降、ご帰宅までに撤去してください。

3. 発表時間：

ポスター発表は昼食後の休憩時間の間（13:00～13:25）としますが、それ以外の時間でも自由にご討論ください。ポスターでの討論時、密にならないよう適切な間隔でご討論ください。

4. 優秀発表賞

優れた発表を行った学生に対して「優秀発表賞」を贈呈いたします。なお、学生による発表演題の前には＊を付しております。誤りがございましたら事務局へご連絡をお願いいたします。

プログラム

受付開始 8:30～ 検温を実施します

9:00～9:10 **コアホール** 開会の挨拶・諸連絡

常岡 誠 (2021 年度 関東支部例会 代表世話人 高崎健康福祉大学 薬学部 教授)

9:15～9:45 一般講演 Session 1 **コアホール**、9:25～9:45 Session 2 **第2展示室**

コアホール Session 1: 一般講演①(口頭発表)(発表 8 分/質疑 2 分)

***演題 1 癌細胞のフェロトーシス感受性を薬剤で調節する**

¹⁾群馬大学 食健康科学教育研究センター、²⁾群馬大学大学院 医学系研究科 教育研究支援センター、³⁾高崎健康福祉大学 健康福祉学部 健康栄養学科
○建部 貴輝¹⁾、久保田 知里^{1) 3)}、矢山 萌¹⁾、神徳 亮介¹⁾、水野 寛之¹⁾、
大日方 英²⁾、鳥居 征司¹⁾

***演題 2 スフィンゴシン 1 リン酸の産生および分解に着目したキャリアタンパク質 依存的な血中濃度調節機構の解明**

¹⁾群馬大学大学院医学系研究科生化学、²⁾群馬大学大学院医学系研究科教育研究 支援センター
○清塚 啓介¹⁾、Xian Zhao¹⁾、南嶋 洋司¹⁾、大日方 英²⁾

***演題 3 分岐鎖アミノ酸代謝の変調による細胞老化制御機構**

¹⁾群馬大学大学院医学系研究科・生化学、²⁾群馬大学大学院医学系研究科・教育 研究支援センター、³⁾東京医科歯科大学・難治疾患研究所・病体細胞生物学、⁴⁾帝京 平成大学大学院・健康科学研究科
○荒牧 佑磨¹⁾、大日方 英²⁾、本田 真也³⁾、和泉 孝志⁴⁾、清水 重臣³⁾、
南嶋 洋司¹⁾、小西 昭充¹⁾

第2展示室 Session 2: 一般講演②(口頭発表)(発表 8 分/質疑 2 分)

***演題 4 酸化型 Galectin-1 刺激後のマクロファージにおける神経栄養因子類の発現変動**

¹⁾前橋工科大学大学院 工学研究科 生物工学専攻、²⁾東京都医学総合研究所・運動・ 感覚システム研究分野・糖尿病性神経障害プロジェクト
○寺島 裕美¹⁾、平野 龍一郎¹⁾、三五 一憲²⁾、門屋 利彦¹⁾

***演題 5 肥満型糖尿病モデルマウスの肝臓中ガレクチン-1 およびガレクチン-3 の発現における脂肪と血糖の影響**

¹⁾前橋工科大学大学院 工学研究科

○大島 瑠々花 ¹⁾、菊地 壮也 ¹⁾、菅原 一晴 ¹⁾、門屋 利彦 ¹⁾

9:45～10:00 休憩

10:00～11:00 **コアホール** Session 3: 特別講演：(講演 50 分/質疑 10 分)

演者：山本 雅之 博士(東北大学東北メディカル・メガバンク機構 機構長)

「東北メディカル・メガバンク計画と未来型医療の実現」

11:00～11:10 休憩

11:10～12:10 **コアホール** Session4: シンポジウム①: (講演 25 分/質疑 5 分)

演者① 今本 尚子 博士(理化学研究所 今本細胞核機能研究室 主任)

「核-細胞質間輸送経路の多様性と細胞機能制御」

演者② 神谷 亘 博士(群馬大学大学院医学系研究科 生体防御学分野 教授)

「コロナウイルスの分子生物学的特徴と複製機構」

12:10～12:15 **コアホール** 次年度支部例会世話人挨拶

12:15～13:25 昼食

第2展示場 Session 5: ポスタービューイング(12:30～14:35)、セッション(13:00～13:25)

ポスター1 未分化大細胞リンパ腫における NPM-ALK による STAT5 の発現抑制機構

¹⁾慶應義塾大学薬学部衛生化学講座、²⁾自治医科大学医学部生化学部門

○向來 朗 ¹⁾、戸田 恵里花 ¹⁾、Lin Xin¹⁾、上田 史仁 ¹⁾、多胡 憲治 ²⁾、

多胡 めぐみ ¹⁾

ポスター2 没食子酸は KDM2A 依存的な rRNA 転写抑制を通じて MCF-7 細胞の増殖を抑制する。

¹⁾高崎健康福祉大学 薬学部、²⁾群馬大学 医学部

○田中 祐司 ¹⁾、大日方 英 ²⁾、小西 昭充 ²⁾、常岡 誠 ¹⁾

ポスター3 たばこ煙成分による受容体型チロシンキナーゼ EGFR のリン酸化変動解析

¹⁾高崎健康福祉大学薬学部衛生化学研究室

○河崎 優希¹⁾、岸本 航¹⁾、加藤 優歌¹⁾、澤中 翔太¹⁾

ポスター4 マスト細胞における GATA2 による *Cebpa* 転写抑制機構の解析

¹⁾高崎健康福祉大学 薬学部、²⁾東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

○大森 慎也¹⁾、森 哲哉¹⁾、大根田 絹子²⁾

ポスター5 ラット β 細胞株 iGL からのインスリン分泌に対するプリン作動性シグナルの影響

¹⁾高崎健康福祉大学 薬学部

○伊藤 政明¹⁾、町田 千夏¹⁾、吉田 一貴¹⁾、松岡 功¹⁾

13:25~14:35 一般講演 Session 6 **コアホール**、Session 7 **第2展示場**

コアホール Session 6: 一般講演③(口頭発表)(発表 8 分/質疑 2 分)

***演題 6 ヒト AML1 タンパク質で活性化する新型 Aptazyme の開発**

¹⁾千葉工業大学 RNA 工学研究室、²⁾埼玉県立がんセンター

○吉田 尋¹⁾、田川 恭志郎¹⁾、神津 知子²⁾、坂本 泰一¹⁾

***演題 7 タンパク質の物理化学的性状が細胞への取り込み経路を制御する**

¹⁾日本工業大学基幹工学部、²⁾日本工業大学大学院環境共生システム

○貫井 千聖¹⁾、佐野 健一^{1) 2)}

***演題 8 Metabolic regulation of murine primitive streak formation**

¹⁾東京医科歯科大学 難治疾患研究所 発生再生生物学分野

○PU Jing¹⁾、小藤 智史¹⁾、仁科 博史¹⁾

***演題 9 転写共役因子 Vgll3 による筋分化制御機構**

¹⁾千葉大院薬・分子心血管薬理学

○荒木 拓郎¹⁾、鈴木 孝行¹⁾、堀 直人¹⁾、石川 千夏¹⁾、高野 博之¹⁾、
山口 憲孝¹⁾

***演題 10 異常リモデリング複合体形成機構解明に向けた主要因子 SS18-SSX1 の性状解析**

¹⁾筑波大学大学院 化学学位プログラム、²⁾東京大学 定量生命科学研究所、
³⁾金沢大学 ナノ生命科学研究所、⁴⁾大阪国際がんセンター 整形外科
○高橋 花南¹⁾、堀越 直樹²⁾、古寺 哲幸³⁾、竹中 聡⁴⁾、岩崎 憲治¹⁾

***演題 11 NASH 治療薬 Lanifibranor-ヒト PPAR γ 複合体結晶の X 線構造解析**

¹⁾昭和薬科大学 衛生化学研究室
○町田 優衣¹⁾、内井 希恵¹⁾、増田 莉紗¹⁾、椎山 結¹⁾、本多 彰宏¹⁾、
鎌田 祥太郎¹⁾、石井 功¹⁾

***演題 12 核内受容体 PPAR dual アゴニスト Saroglitazar の PPAR α/γ への結合様式**

¹⁾昭和薬科大学、²⁾山梨大学
○本多 彰宏¹⁾、颯田 千尋¹⁾、町田 優衣¹⁾、内井 希恵¹⁾、寺沢 和樹¹⁾、
根本 彩音¹⁾、鎌田 祥太郎¹⁾、大山 拓次²⁾、石井 功¹⁾

第2展示場 Session 7: 一般講演④(口頭発表)(発表 8 分/質疑 2 分)

***演題 13 Trp を持たない酵素群によって構成される解糖系の構築に向けた活性測定**

¹⁾早稲田大学 理工学術院 電気・情報生命専攻、²⁾神戸大学 大学院科学技術イノベーション研究科
○高木 有隣¹⁾、橋本 真奈¹⁾、谷岡 直人¹⁾、藤岡 悠成¹⁾、榎尾 知希¹⁾、
西田 暁史¹⁾、柘植 謙爾²⁾、木賀 大介¹⁾

***演題 14 ヒト大腸がん HCT116 細胞における poly(ADP-ribose) glycohydrolase 阻害剤 PDD00017273 に対する耐性機構の解明**

¹⁾東京理科大学 薬学部 生化学・分子生物学研究室、²⁾東京理科大学 薬学部 遺伝子制御学研究室
○津田 楓¹⁾、倉坂 知夏¹⁾、荻野 暢子^{1) 2)}、佐藤 聡¹⁾

***演題 15 シアン解毒におけるメルカプトピルビン酸硫黄転移酵素の役割**

¹⁾昭和薬科大学・衛生化学
○増田 佳穂¹⁾、新海 希穂¹⁾、秋山 且行¹⁾、梶原 若¹⁾、赤星 軌征¹⁾、石井 功¹⁾

***演題 16 ホスホリパーゼ C 様タンパク質の細胞内局在解析と結合タンパク質の探索**

¹⁾東京理科大学大学院 理工学研究科 応用生物科学専攻
○古石 陸人¹⁾、金丸 佳織¹⁾、八代 桃香¹⁾、牧野 巧¹⁾、中村 由和¹⁾

**演題 17 哺乳類スフィンゴミエリン合成酵素関連タンパク質は新タイプの
ホスホリパーゼCである**

¹⁾千葉大学大学院 理学研究院 化学研究部門、²⁾東京大学大学院 薬学系研究科
衛生化学教室

○村上 千明^{1) 2)}、坂根 郁夫¹⁾

***演題 18 スフィンゴミエリン合成酵素 (SMS) 1 及び SMS 関連タンパク質とジアシルグリ
セロールキナーゼとの相互作用**

¹⁾千葉大学・理・化、²⁾東京大学・院薬・衛生化学

○古田 将崇¹⁾、村上 千明^{1) 2)}、沼上 雄紀¹⁾、鈴木 莉香¹⁾、坂根 郁夫¹⁾

***演題 19 マウス脳において多価不飽和脂肪酸を含有するホスファチジン酸分子種と
相互作用するタンパク質の探索・同定およびその機能解析**

¹⁾千葉大・院・融合理工・化

○星野 史規¹⁾、坂根 郁夫¹⁾

14:35~14:45 休憩 (コアホールへ移動)

14:45~15:05 コアホール 日本生化学会 会長 挨拶

日本生化学会 菊池 章 会長(大阪大学大学院医学系研究科 分子病態生化学 教授)

15:05~16:25 一般講演 Session 8 コアホール、Session 9 第2展示場

コアホール Session 8: 一般講演⑤(口頭発表)(発表 8 分/質疑 2 分)

***演題 20 活性化 YAP 依存性細胞排除を制御する代謝経路の解明**

¹⁾東京医科歯科大学難治疾患研究所 発生再生生物学分野

○須永 沙智¹⁾、小藤 智史¹⁾、仁科 博史¹⁾

***演題 21 YAP-TEAD 間相互作用を阻害する低分子化合物の探索**

¹⁾東京薬科大学大学院 生命科学研究科、²⁾理研 CSRS ケミカルゲノミクス、³⁾理研
CSRS 創薬シード、⁴⁾理研 CSRS ケミカルバイオロジー、⁵⁾理研 CSRS 創薬ケミカル
バンク、⁶⁾日大 生物資源、⁷⁾東大院農 応生工、微生物連携機構

○関根 咲彩¹⁾²⁾、高瀬 翔平¹⁾、林瀬 瑠奈¹⁾²⁾、則次 恒太¹⁾、市川 保恵³⁾、
近藤恭光⁴⁾⁵⁾、小川 健司³⁾⁶⁾、長田 裕之⁴⁾⁵⁾、吉田 稔²⁾³⁾⁷⁾、伊藤 昭博¹⁾²⁾

***演題 22 転写共役因子 VGLL3 による炎症反応経路活性化機構の解析**

¹⁾千葉大学大学院薬学研究院 分子心血管薬理学、²⁾千葉大学大学院薬学研究院
分子細胞生物学

○堀 直人¹⁾、高倉 勇氣²⁾、町田 萌香¹⁾、寺田 菜摘¹⁾、野溝 航太¹⁾、
櫛山 瞭¹⁾、高野 博之¹⁾、山口 憲孝¹⁾

***演題 23 多糖に対する抗体産生のメカニズムの解明**

¹⁾東京医科歯科大学 難治疾患研究所 免疫疾患分野

○松村 佳奈¹⁾、Nazim Medzhidov¹⁾、鰐田 武志¹⁾

***演題 24 コーヒーによる神経炎症の抑制分子メカニズムの解析**

¹⁾慶應義塾大学薬学部衛生化学講座、²⁾自治医科大学医学部生化学部門、

³⁾慶應義塾大学薬学部薬理学講座

○村田 大典¹⁾、森脇 康弘³⁾、多胡 憲治²⁾、中澤 洋介¹⁾、田村 悦臣¹⁾、多胡めぐみ¹⁾

***演題 25 未分化大細胞リンパ腫における NPM-ALK による STAT3 のリン酸化を介した
発がん制御機構**

¹⁾慶應義塾大学 薬学研究科、²⁾自治医科大学

○林 昕¹⁾、上田 史仁¹⁾、多胡 憲治²⁾、多胡 めぐみ¹⁾

***演題 26 JAK2V617F 変異体による DDX5 を介した形質転換の分子メカニズムの解析**

¹⁾慶應義塾大学 薬学部 衛生化学講座、²⁾自治医科大学 医学部 生化学部門

○武田 健吾¹⁾、多胡 憲治²⁾、上田 史仁¹⁾、多胡 めぐみ¹⁾

***演題 27 NF- κ B 経路を介したオートファジー活性化機構の解析**

¹⁾千葉大・院薬・分子心血管薬理学、²⁾千葉大・院薬・分子細胞生物学

○寺田 菜摘¹⁾、高倉 勇氣²⁾、町田 萌香¹⁾、堀 直人¹⁾、荒木 拓郎¹⁾、
川村 友博¹⁾、川島 志織¹⁾、山口 直人²⁾、高野 博之¹⁾、山口 憲孝^{1) 2)}

第2展示場 Session 9: 一般講演⑥(口頭発表)(発表 8 分/質疑 2 分)

***演題 28 ヒト細胞のリボソーム生合成における WDR74 モジュールの機能解析**

¹⁾明治薬科大学 生体分子学研究室

○廣岡 侑也¹⁾、長浜 正巳¹⁾

***演題 29 新規 MTR4-RNA エキソソーム結合因子 SPF30 とスプライソソームの相互作用解析**

¹⁾ 明治薬科大学 生体分子学研究室

○下川 彩夏¹⁾、濱 志帆¹⁾、石田 洋一¹⁾、長浜 正巳¹⁾

演題 30 酪酸と酪酸菌培養上清の DNA 修復関連遺伝子プロモーター活性増大効果

¹⁾ 東京理科大学薬学部生命創薬科学科遺伝子制御学、²⁾ 東亜薬品工業株式会社、

³⁾ 東京理科大学研究推進機構総合研究院

○内海 文彰¹⁾、沖野 洋一²⁾、王 殿升²⁾、田沼 靖一³⁾

***演題 31 ソルビン酸由来ヒストン修飾による転写制御**

¹⁾ 東京薬科大学大学院 生命科学研究科、²⁾ 理化学研究所 CSRS 生命分子解析、

³⁾ 理化学研究所 CPR 袖岡有機合成化学、⁴⁾ 理化学研究所 CSRS 触媒・融合研究

○清水 勇希¹⁾、則次 恒太¹⁾、鈴木 健裕²⁾、小池 晃太³⁾、どど 孝介³⁾ ⁴⁾、

袖岡 幹子³⁾ ⁴⁾、堂前 直²⁾、伊藤 昭博¹⁾

***演題 32 真菌マラセチアの形態分化と宿主免疫応答の関係について**

¹⁾ 東京工業大学生命理工学院

○加藤 日向¹⁾、Widiyanto Ratna D.¹⁾、Chen Xinyue¹⁾、折原 芳波¹⁾、梶原 将¹⁾

***演題 33 マウス消化管腫瘍形成における TMEPAI ファミリー分子の役割**

¹⁾ 昭和薬科大学 薬学部 生化学研究室、²⁾ 東京薬科大学 生命科学部 生命医科学科

幹細胞制御学研究室、³⁾ 筑波大学 人間総合科学学術院 実験病理学研究室、

⁴⁾ 北野病院 医学研究所

○星名 黎¹⁾、中野 なおこ¹⁾、伊東 史子²⁾、渡邊 幸秀³⁾、加藤 光保³⁾、

武藤 誠⁴⁾、伊東 進¹⁾

***演題 34 表皮細胞における Bcl6 の機能解析**

¹⁾ 東京理科大学大学院 理工学研究科 応用生物科学専攻、²⁾ 東京理科大学 薬学部

生命創薬科学科

○長澤 健登¹⁾、金丸 佳織¹⁾、田中 朝日¹⁾、原田 陽介²⁾、中村 由和¹⁾

***演題 35 ES 細胞特異的遺伝子 Zfp296 による細胞のがん化**

¹⁾ 順天堂大学 研究基盤センター 共同研究・研修室、²⁾ 順天堂大学 ゲノム・再生医療

センター、³⁾ 順天堂大学 医学研究科 免疫診断学

○溝上 優美¹⁾、池上 貴子¹⁾、池田 智美¹⁾、服部 浩一²⁾、Heissig Beate³⁾、小出 寛¹⁾

16:25～16:50 休憩（優秀発表賞 投票完了）

16:50～18:25 **コアホール** Session 10: シンポジウム②（講演 25 分/質疑 5 分）

演者③ 畑田 出穂 博士（群馬大学 生体調節研究所ゲノム科学リソース分野 教授）
「エピゲノム編集動物作製によるエピゲノムの表現型関与の実証」（オンライン）

演者④ 斉藤 典子 博士（公益財団法人がん研究会 がん研究所 部長）
「再発乳がんの脆弱性に関わるゲノム3次元構造と核内ノンコーディング RNA」

演者⑤ 胡桃坂 仁志 博士（東京大学 定量生命科学研究所 教授）
「クロマチン構造における RNA ポリメラーゼ II による転写伸長機構」

18:25～18:35 優秀発表賞 表彰

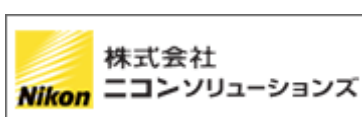
18:35～18:45 閉会の言葉

日本生化学会 関東支部会 小出 寛 支部長（順天堂大学 大学院医学研究科）

終了

協賛企業など一覧：

本例会の開催にあたり、以下の企業等からご協賛を頂きました。
関係者一同、心よりお礼申し上げます



ニコンソリューションズ株式会社様

https://www.microscope.healthcare.nikon.com/ja_JP/



高崎健康福祉大学様

<https://www.takasaki-u.ac.jp/>



ナカライテスク 株式会社様

<https://www.nacalai.co.jp>



アズサイエンス株式会社様

<https://azscience.jp>



高信化学株式会社様

<http://www.koshin-chem.co.jp>



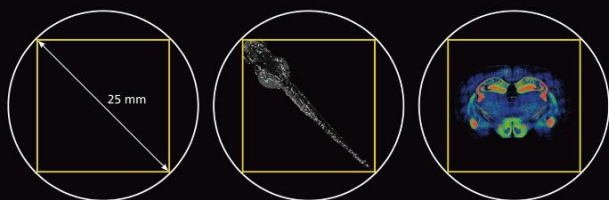
共焦点レーザー顕微鏡システム

AX / AX R

NEW

より広く

業界随一の広視野（対角 25 mm）。オルガノイド、ショウジョウバエの胚、マウスの脳切片、透明化サンプルなどの大型標本の全景を 1 ショットで捉えます。



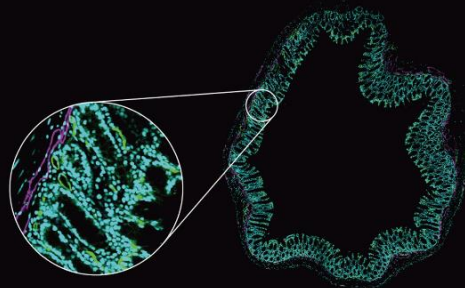
より速く

業界最速、毎秒 720 枚の撮影スピードを実現。
ライブセルイメージングや *in vivo* イメージングなど、
生きたサンプルの形態変化や刺激反応を逃しません。
高速撮影により励起光による光毒性を抑えサンプルの退色を低減し、よりサンプルにやさしいイメージングを可能します。



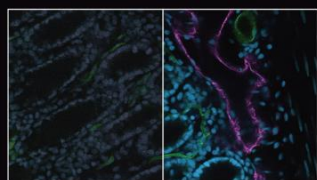
より解像度高く

レゾナントスキャナーでは、従来機比 4 倍となる 2K × 2K、
ガルバノスキャナーでは、8K × 8K の高解像度を達成。
細胞や組織における生命現象を、細部まで正確に捉えます。

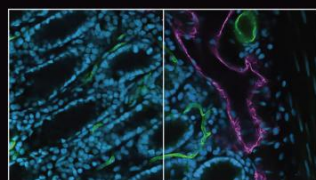


AI で新たなイメージングへ

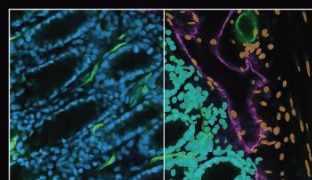
AX のパワーを最大限に引き出す画像統合ソフトウェア NIS-Elements 機能を充実。カスタマイズ可能なイメージングワークフローや最先端の AI 技術による画像解析を組み合わせることで、これまでにない新しい共焦点イメージングを体感できます。



Autosignal.ai



Denoise.ai



Segment.ai

株式会社 **ニコン ソリューションズ**

お問い合わせ先（フリーダイヤル）：(0120) 586-617
製品紹介サイト：www.microscope.healthcare.nikon.com/ja_JP

顕微鏡に役立つ情報を発信中!!



実験時間を大幅に短縮

nacalai tesque
The quality for certainty.

Bullet シリーズ

ナカライテスクのBulletシリーズは、ポリアクリルアミドゲル
電気泳動・ウェスタンブロッティングの超高速化を実現します。

ラインアップ

① 約10分で泳動完了 Bullet PAGE One プレキャストゲル

Bullet PAGE One プレキャストゲルは、超高速で電気泳動をするにもかかわらず、Laemmli 法の泳動緩衝液および試料緩衝液を使用でき、シャープなバンドが得られます。また、ウェスタンブロッティングにおける転写効率が高くなります。



② 15分で染色完了 Bullet CBB Stain One

Bullet CBB Stain One は、CBB 染色を1ステップ、15分で完了する1液タイプのCBB染色液です。弊社従来品と比較して、Bullet CBB Stain One は染色時間とステップ数が少なく、短時間で明瞭な染色像を確認できます。また、脱色操作が不要のため、染色像は染色中に確認することができます。



③ わずか10分で転写が完了 Bullet Semi-dry Transfer One

Bullet Semi-dry Transfer One は、セミドライ式ブロッティング用の転写緩衝液です。Bullet PAGE One プレキャストゲルからウェスタンブロッティングを行う際に、本製品を転写緩衝液として使用するだけで、高速で転写が完了できます。また、Bullet Blocking One を組み合わせることで、実験時間の大幅な短縮が可能です。



④ 5分でブロッキング完了 Bullet Blocking One

Bullet Blocking One は、ウェスタンブロッティング専用のブロッキング剤です。両親媒性化合物添加により、わずか5分のインキュベーション時間で弊社 Blocking One と同等の性能を発揮します。



⑤ 抗体反応時間を約半分へ短縮 Bullet ImmunoReaction Buffer

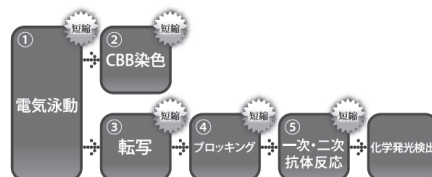
Bullet ImmunoReaction Buffer は、イムノブロッティングにおいて、抗原抗体反応を高速化する抗体希釈液です。通常、抗体反応は1時間〜晩実施しますが、本製品を使用することで、反応時間を約半分へ短縮することが可能です。



従来法と比較して

電気泳動～CBB染色
約2時間30分短縮可能

電気泳動～化学発光検出
約3時間30分短縮可能



広報物のご案内

左記製品についての、詳細な情報を取りまとめた広報物を用意しています。ご希望の方は、弊社営業所または販売取扱店までお気軽にご連絡ください。



QRコードでWebへアクセス！

弊社Webサイトでは、製品に関する詳しい情報を公開しています。上記QRコードより、製品情報ページへアクセスしていただけます。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

ナカライテスク株式会社
〒604-0855 京都市中京区二条通烏丸西入東玉屋町498

お問い合わせ

価格・納期のご照会
0120-489-552

製品に関するご照会
Web site: <https://www.nacalai.co.jp/ss/Contact/>
TEL: 075-211-2703

ナカライテスク

検索

または <https://www.nacalai.co.jp/>



農学部

人間発達学部

健康福祉学部

保健医療学部

薬学部

Takasaki University of Health and Welfare
 **高崎健康福祉大学**

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町37-1

[入試広報センター]

TEL | 027-352-1290 FAX | 027-353-2055

E-Mail | admission@takasaki-u.ac.jp

URL | <https://www.takasaki-u.ac.jp/>



優れた想像力、 限りない探究心で果敢なチャレンジ

私たちアズサイエンスは、科学機器・産業機器・医療機器・医薬品・試薬販売を通して、
地域社会の健康増進と産業の発展に寄与することを目的としています。

主要営業品目

医薬品 医療材料 医療機器 病院設備
臨床検査薬 検査システム 画像関連機器
ネットビジネス フィールドサービス

ライフサイエンス関連試薬・機器

環境計測機器・分析装置

自動化・省エネ関連機器 理化学機器・消耗品

試験研究用試薬工業薬品・資材 工業計測器

真空装置 光学機器 設備全般

試験器 測定器



Life and Technologies...



アズサイエンス株式会社
AZ Science Co., Ltd.



URL <http://www.azscience.jp>

松本本社：長野県松本市村井町西2-3-35
東京本社：東京都墨田区立川4-13-13

Tel 0263-58-0021
Tel 03-5843-8155

東京・西東京・横浜・小田原・埼玉・千葉・御殿場・宇都宮・高崎・つくば
水戸・仙台・山形・秋田・新潟・上越・長野・松本・甲府・名古屋・大阪

2021年度日本生化学会関東支部例会要旨集（誌上開催・抜粋版）

2021年6月19日発行

発行元

2021年度日本生化学会関東支部例会事務局

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町 60

高崎健康福祉大学 薬学部

代表世話人 常岡 誠

E-mail: edu-reikai2020@takasaki-u.ac.jp

URL: <https://www.biochem-kanto.jp/reikai2020/>